

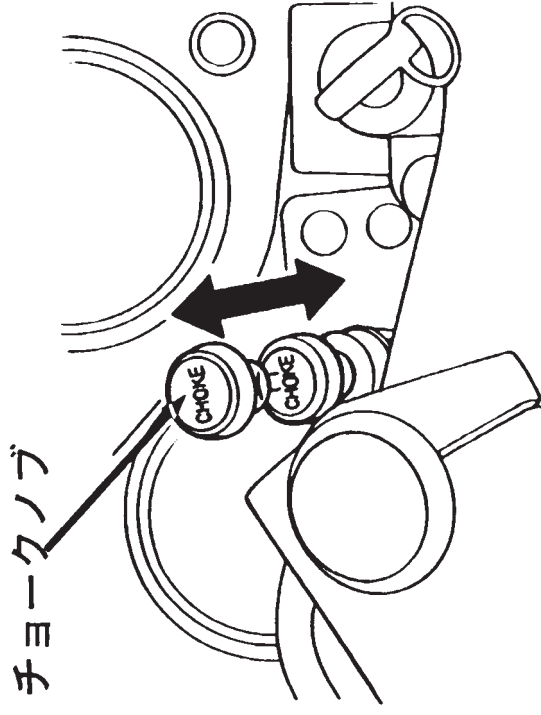
正しい運転操作

エンジンのかけかた

- エンジンが冷えているとき
- 1. エンジンキルスイッチが“RUN”になっていることを確認します。
- 2. 燃料コックレバーが“ON”になっていることを確認します。
- 3. メインスイッチを“ON”にします。
- 4. チェンジをニュートラルにします。(ニュートラル表示灯で確認してください。)

※この車は、セーフティスタータ機構を採用していますので、チェンジが入った状態では、エンジンは始動しません。但しこの状態でも、クラッチレバーを握ればエンジンは始動します。

- 5. チョークノブをいっぱいに引きます。
- 6. スロットルグリップを閉じ、スタータボタンを押します。



- 7. エンジンがかかったら、チョークノブを徐々に戻し、回転がスムーズになるまで暖機運転し、チョークノブを完全に戻します。
- 8. サイドスタンドが確実に格納してあることを確認してからスタートしてください。
- エンジンがかかからないときは、85 ページ記載の要領で確認してください。